

行政相談委員とは？

行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間有識者で、全国に約 5,000 人（各市区町村に 1 人以上）が配置され、無報酬のボランティアとして、国民の皆様から国の行政全般に関する相談を受け付け、助言や関係機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

また、「行政相談委員」の中から男女共同参画担当委員を指名し、男女共同参画に関する施策に係る苦情の処理において中心的な役割を担うこととしているほか、他の行政相談委員への情報提供、アドバイス等の支援を行っています。

行政相談週間の詳細はこちら↓

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan_n/shukan.html

行政相談委員オフィシャルウェブサイト（令和 4 年 9 月 20 日稼働）はこちら↓

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan_n/iin_official/index.html

内閣府からのお知らせ

（１）2023 年 G 7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の開催地が決定しました。

9 月 16 日（金）の閣議後記者会見で、小倉大臣は、来年、日本で開催される G 7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を、栃木県日光市において開催すると発表しました。

小倉大臣は、会見の中で、今回の担当大臣会合は、我が国で初めて開催されるものであり、この機会に男女共同参画・女性活躍に関する考え方や取組を国際社会にしっかりと発信するとともに、我が国の取組が一層進展する契機にしたいと述べました。

詳細はこちら↓

<https://www.gender.go.jp/public/garally/movement/20220916-2.html>



（２）大阪・関西万博「女性活躍推進館（仮称）」出展参加者が内定しました。

9 月 26 日（月）、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会から、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）「女性活躍推進館（仮称）」への出展参加者の内定が発表されました。

今後、出展参加者は、政府の男女共同参画施策に関する方針や世界におけるジェンダー論の進展を踏まえ、政府、当協会と連携して本館を企画、デザイン、設計、建設するとともに、展示や演出を行います。

出展参加者

オリシユモン ジャパン株式会社 カルティエ（東京都 千代田区）

詳細はこちら↓

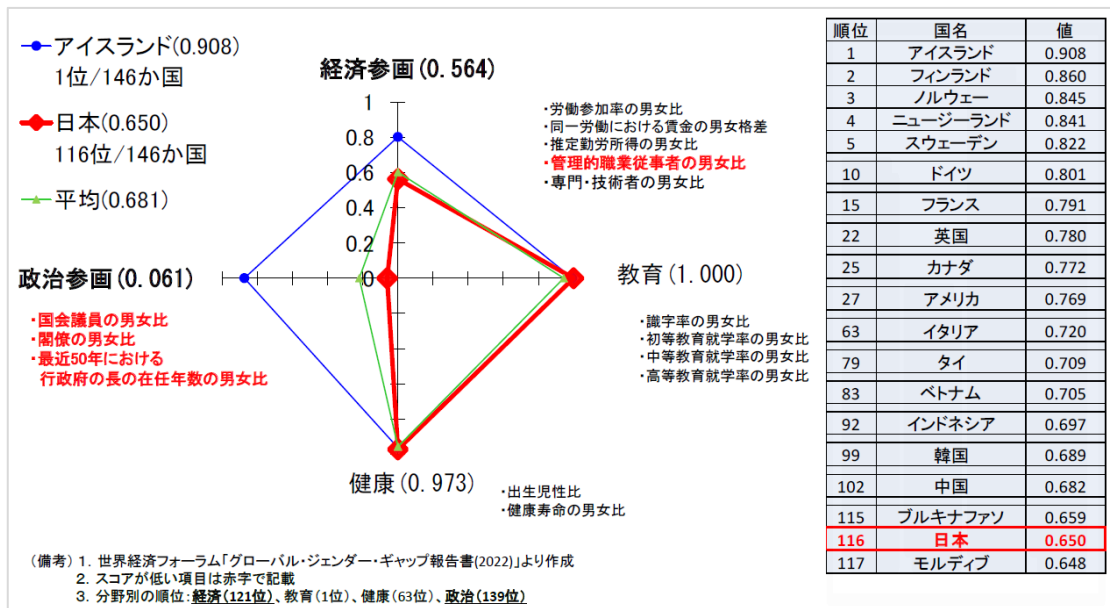
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20220926-01/>

（3）今週の男女共同参画に関するデータ

男女共同参画局では、毎週、男女共同参画に関するデータを HP に掲載しています。
メルマガでも御紹介しますので是非ご覧ください。

https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/index.html

ジェンダーギャップ指数（GGI）2022 年



（4）計画実行・監視専門調査会を開催しました。

第17回（10月4日）

議題 （1）女性活躍に関する最近のデータ等及び今後の検討項目について

（2）ジェンダー統計の観点からの性別欄検討ワーキング・グループの取りまとめに関する報告

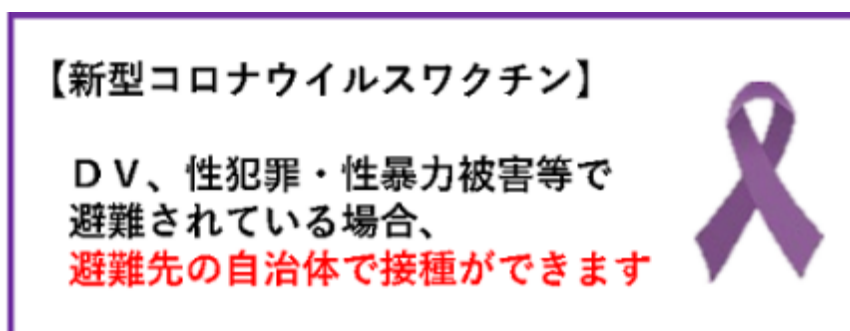
詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/gijishidai/ka17.html

(5) DV 被害者等のワクチン接種について (再掲)

DV、性犯罪・性暴力被害等で避難されている場合、住民票所在地以外の居住地で新型コロナウイルスワクチンの接種ができます。

ワクチン接種に必要な接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。



(6) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧 (再掲)

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

全国共通の短縮電話番号「# 8008」(はれれば)

【DV相談プラス】

電話での相談 (24 時間対応) : 0120-279-889 (つなぐ・はやく)

メールでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/mail>

SNS での相談 : <https://form.soudanplus.jp/ja>

(SNS での相談は英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応)

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「# 8891」(はやくワンストップ)

【性暴力に関するチャット相談「Cure time (キュアタイム) 」】

ホームページ (<https://curetime.jp/>) から相談できます。

相談受付 毎週 月・水・土 17:00~21:00

英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応

文部科学省からのお知らせ

「NWE Cグローバルセミナー」開催案内（再掲）

国立女性教育会館（NWE C）では、「デジタル技術はジェンダー平等を推進するか？」をテーマに、令和4年度 NWE C グローバルセミナーを開催します。

日程

■ 基調講演・国内外の事例紹介

10月14日（金）～10月31日（月） オンデマンド配信

デジタル技術の進歩が私たちの日常生活に変化をもたらしている中、多様なニーズに合わせたジェンダー平等なデジタル技術の享受にむけての基調講演と取組事例を配信します。

■ パネルディスカッション

10月21日（金）14:00～16:00 ライブ配信

（10月31日（月）まで見逃し配信）

研究者、ユース（若い世代）、実践家が、デジタル技術に潜むジェンダー課題と社会課題をテクノロジーで解決するために市民がいかに関わることができるか、市民の主体的な取組について議論を交わします。

詳細はこちら↓

<https://www.nwec.jp/global/seminar/j67gf50000007jj.html>



厚生労働省からのお知らせ

（1）母性健康管理研修会（オンライン形式）の参加者募集中

厚生労働省では、一般財団法人女性労働協会に委託して、令和4年10月から12月まで毎月1回、事業主や人事労務担当者、産業保健スタッフ等の皆さまを対象とした研修会をオンライン形式で開催します。

研修会では、講師の産婦人科医・産業医、社会保険労務士が専門家の立場から、妊娠中・出産後の女性労働者の体調管理、職場環境づくり等についての説明や、妊娠中の女性労働者への対応事例の解説を行います。（参加無料）

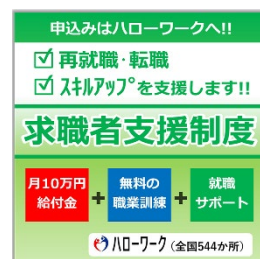
詳細はこちら↓

<https://www.bosei-navi.mhlw.go.jp/kenshu/>

「母性健康管理」正しく理解できていますか？
企業人事担当者・産業医・産業保健スタッフ・産婦人科医の皆さまへ
母性健康管理研修会
一働きながら、安心して妊娠・出産できる職場づくりのために
オンライン研修会
母性健康管理研修会に関する最新動向について
妊娠中・出産後の女性労働者の体調管理の重要点
安心・安全に働くことができる職場環境づくりと
対応ポイントも解説
妊娠中の女性労働者への対応
参加特典
研修会終了後、研修参加者には研修参加証明書が送付されます。

(2) 訓練を受けて未経験の分野で働いてみませんか？

未経験の職種に就職・転職するため新たなスキルを習得したいという方に多くご利用いただいているのが、求職者支援制度です。訓練の受講料は無料、さらに訓練中は月10万円の生活支援も受けられます。現在なら訓練を受けやすくなる特例措置を実施中です。この機会にやってみたかった分野に挑戦してみませんか？まずはお近くのハローワークに相談ください！



■ 制度の詳細はこちら ↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyu_shokusha_shien/index.html

=====

◆ 男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆ 男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆ 男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjQ

◆ 内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆ 男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和4年10月21日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>